

各 位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
 (コード番号：7707 大証ヘラクレス)
 問合せ先 常務取締役 業務本部長 秋本 淳
 (TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 8 月 14 日の決算発表時に公表した業績予想を、下記のとおり修正いたします。

記

1. 連結業績予想

(1) 第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正 (平成 21 年 7 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	1,900	140	130	100	2,334円27銭
今回修正予想 (B)	2,500	330	300	250	5,835円67銭
増減額 (B - A)	600	190	170	150	—
増減率 (%)	31.6%	135.7%	130.8%	150.0%	—
(参考) 前期第 2 四半期実績 平成 21 年 6 月期第 2 四半期	1,875	151	83	23	542円46銭

(2) 通期連結業績予想の修正 (平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,000	280	260	200	4,668円53銭
今回修正予想 (B)	4,600	470	430	350	8,169円93銭
増減額 (B - A)	600	190	170	150	—
増減率 (%)	15.0%	67.9%	65.4%	75.0%	—
(参考) 前期実績 平成 21 年 6 月期	3,802	258	217	73	1,718円01銭

2. 個別業績予想

(1) 第2四半期個別累計期間業績予想の修正（平成21年7月1日～平成21年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	1,530	80	170	140	3,267円97銭
今回修正予想（B）	2,030	180	250	220	5,135円39銭
増減額（B－A）	500	100	80	80	－
増減率（％）	32.7%	125.0%	47.1%	57.1%	－
（参考）前期第2四半期実績 平成21年6月期第2四半期	1,572	133	34	△11	△273円05銭

(2) 通期個別業績予想の修正（平成21年7月1日～平成22年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	3,200	150	230	190	4,435円11銭
今回修正予想（B）	3,700	250	310	270	6,302円52銭
増減額（B－A）	500	100	80	80	－
増減率（％）	15.6%	66.7%	34.8%	42.1%	－
（参考）前期実績 平成21年6月期	3,103	183	104	55	1,299円99銭

3. 連結業績予想の修正理由

(1) 第2四半期連結累計期間業績予想の修正理由

近時、世界的な新型インフルエンザの流行により、遺伝子検査の需要が高まっております。これに伴い、当社のDNA自動抽出装置もOEM先を通じて好調に販売拡大しており、期初予想を上回る推移となっています。

また、国内の警察における科学捜査の進展に伴い、今般、各都道府県に遺伝子検査のシステムを完備する計画があり、OEM先を通じてこの需要に対応する運びとなり、その大部分を第2四半期に納品することとなりました。

以上の理由により、第2四半期連結累計期間の業績予想を上方修正することと致しました。

ただし、遺伝子検査の汎用化が進んでいる状況は確認できるものの、今回のDNA自動抽出装置の販売拡大の一部は、新型インフルエンザの流行による一過性の可能性があり、本傾向が継続する保証はありません。

(2) 通期連結業績予想の修正理由

上記のとおり、第2四半期連結累計期間の業績予想を上方修正することに伴い、通期予想も修正することと致しました。

4. 個別業績予想の修正理由

連結業績予想の修正理由と同様であります。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上